

第七章 新ニ採掘ニ着手シタル鑛山

明治四十年中ニ新ニ採掘ニ着手シ若クハ一旦休業セルモノ、更ニ採掘ニ着手シタル鑛山ハ合計六十三ニシテ之ヲ鑛種ニ區別スレハ石炭十四、銅十、硫黃八、石油六、金銀銅四、銀銅、金各三、金鐵、金銅各二ニシテ銀銅鉛硫化鐵砒、銅硫化鐵、銅錫、金銀、金銀鉛、銅亞鉛、金銀銅鉛硫化鐵、金銀銅鉛、鐵、滿俺、磷各一トシ、之ヲ監督署別トセハ札幌鑛山監督署管内九、仙臺鑛山監督署管内十八、東京鑛山監督署管内十、大阪鑛山監督署管内十、福岡鑛山監督署管内十六トス

前記鑛山中重要ナルモノニ付其企業計畫ノ要點ヲ擧クレハ左ノ如シ

新夕張第二鑛 石炭鑛 位
置
北海道石狩國夕張郡登川村

本鑛山ニテハ主トシテ水準以上ヲ採炭シ運炭坑道ト横風坑ト同時ニ掘進ス、通風ハ自然通風トス
排水ハ坑道ニ設ケタル下水溝ニ依ル、坑内運搬ハ傾斜ノ甚シカラサル個所ニハ馬力ヲ用ヒ急ナル

個所ニアリテハ捲胴ヲ据付ケ自働的ニ四輪車ヲ上下セシム、而シテ採炭方法ハ殘柱式、空房式及長壁式ノ三法ヲ折衷施行シツ、アリ

運搬ハ坑所ヨリ約三哩間ニ六十封度ノ軌條ヲ敷設シ夕張岐線鹿ノ谷驛ヨリ約一哩ノ場所ニ於テ同線ニ連絡セシムルノ計畫ニシテ殆ント土工ノ全部ヲ竣工セリ

千走鑛山 滿俺鑛 位
置
北海道後志國島牧郡江泥邊村
業
權
者
千走鑛業合資會社

本鑛山ニ於テ目下開鑿ノ坑道ハ四個ニシテ通氣排水ハ共ニ自然法ニ依リ採鑛ハ露頭ノ個所ニ於

テ之ヲナセルモ漸次各坑道ノ鑛床ニ著セシトキハ上向階段法ニ依ルノ見込ナリ又運搬ニ付テハ採鑛ノ個所ヨリ撰鑛場ニ至ル約百間ニ水桶ヲ架設シ鑛石ハ該水桶ニ依リ撰鑛場ニ搬出セラル、而シテ塊鑛ハ手撰シ小塊ハ跳汰機ヲ以テ撰鑛セリ精品ハ約二里ヲ距ル千走海岸貯鑛場ニ駄馬ヲ以テ搬送セルモ此間ニ輕便軌條ヲ布設シ運搬ヲ容易ナランシムルノ計畫アリ

大坂炭山

石炭鑛

鑛業權者位置

北海道釧路國大坂鑛業株式會社

本炭坑ニ於テ開鑿セル坑道五箇所ハ何レモ試掘當時開坑セシモノニシテ未タ出炭スルニ至ラサルモ運搬ノ設備トシテ坑内九封度坑外十二封度ノ各軌條ヲ布設セリ其延長坑内二千八百尺坑外約六哩アリ現時撰炭場及貯炭場等建設工事中ナリ

幌別鑛山

金銀銅鑛

鑛業權者位置

北海道膽振國幌別郡幌別村

本鑛山ニ於テ現時開鑿セル坑道ハ七箇所ニシテ豎坑四、横坑三アリ豎坑ノ掘進ハ最深約七十尺最淺約三十尺横坑ノ掘進ハ最深約二百五十尺最淺約五十尺ニ延長セリ而シテ通風ハ自然通風ニ依リ排出セリ

製鍊ノ方法ハ熔解剤トシテ石炭及酸化鐵ヲ調合シ高爐ニ依リ熔解セシメ硅酸類ヲ鎔トシテ除却シ了リ含金銀鉻ヲ製出し其鉻ヲ日本式真吹爐ニ依リ製鍊ヲ行フ以上熔解製鍊ノ設備トシテ徑三尺五寸高十八尺ノ圓形水胴熔鑛爐三坐及真吹爐四坐ヲ設ク又送風用トシテ高爐ニハ英國製「ルーツ」式八番形送風器真吹爐ニハ同式五番形ヲ各使用セリ而シテ送風器運轉ノ原動力トシテ米國製「マッコルシック」式横水車ヲ設備シ製鑛量ハ高爐一坐ニ付二十四時間約十五噸ヲ處理シ約一噸ノリ

鉻ヲ製出シ真吹爐ニアツテハ爐一坐ニ付一日約一噸半ヲ製鍊スルノ見込ナリ
運搬ノ設備ハ幌別驛ヨリ約八哩間ニ十六封度軌條ヲ敷設シ主トシテ馬力ヲ用フ又鑛石ヲ製鍊場ニ搬送スル爲メ延長約三哩間ニ十六封度軌條ヲ布設シ坑内ニ於テ概畧磐石ヲ除去シ直ニ馬力ニ依リ運搬セルモ近ク之ヲ自働運轉ニ改善スルノ計畫アリ

寶永鑛山

銅鑛

鑛業權者位置

青森縣三戶郡上郷村

井吉兵衛

岩手縣紫波郡乙部村

萬七

本鑛山ニ於ケル主ナル鑛床ハ三六前鍤、ゴブラ澤鍤及黃蓮澤鍤ノ三ニシテ幅三尺乃至五尺ヲ有ス鑛物ハ黃銅鑛ヲ主トシ他ニ硫化鑛類ヲ伴フ四十年ニ至リ始メテ製鍊場ヲ建設シ塊鑛ハ其儘粉鑛ハ製團ノ上焙燒シ山下爐ニテ熔解シ真吹シテ粗銅ヲ得一箇月豫定產額三千斤ナリ

大萱生鑛山

金鑛

鑛業權者位置

秋田縣北秋田郡矢立村

乳井貞三

本鑛山ニハ三條ノ鑛脈アリ六三枷五箇所ノ横坑ヲ開鑿セントス何レモ堅入坑ニシテ鑛脈ニ達スレハ階段掘ヲ以テ採掘ヲ行ヒ一箇月粗鑛三萬貫ヲ處理スルノ目的ヲ以テ鐵製百五十封度杵五本立二組及木製百封度杵五本立二組ヲ据附ケ外ニ流板及混汞鍋及混汞樽ヲ備フル搗鑛場ヲ開設セリ發動機ハ約十馬力ノ木製水車ナリ

秋津鑛山

銅、亞鉛鑛

鑛業權者位置

北海道釧路國秋田郡矢立村

乳井貞三

本鑛山ニ於ケル主要ノ鑛脈ハ一條ニシテ幅五寸乃至二尺位ナリ、四個ノ坑道ヲ約五十尺宛ノ高差ヲ以テ掘進セリ、鑛物ハ硫化亞鉛鑛黃銅鑛ヲ主トシ其他多少ノ硫化鐵鑛ヲ含ム、撰鑛ハ手撰筐揚人効ニ依ル跳汰器及可動汰盤ヲ用ヒ亞鉛鑛及黃銅鑛ニ撰別シ鑛石ノ儘販賣セリ

堤澤鑛山 金、銀、銅、鉛硫化鐵鑛 鑛業權者置 秋田縣北秋田郡花岡村吉

本鑛山ノ鑛床ハ第三紀層凝灰岩及泥板岩中ニ存在セル鑛塊ニシテ所謂黒鑛ナリ、地表ニ近キ部分ハ多量ノ硫化鐵ヲ含ミ含銅品位貧ナリシヲ以テ此鑛石ハ主トシテ製煉用熔解材トシテ賣却セシカ坑道ノ掘進スルニ從ヒ漸々含銅量ヲ増シ現今平均四乃至七%ノ銅鑛ヲ得ルニ至レリ、撰鑛法ハ手碎、手撰別ニシテ一日ノ精鑛量約六千貫ナリ

二井宿鑛山 金、銀、銅、鉛 鑛業權者置 山形縣東置賜郡二井宿村原田平助

本鑛山ニハ鑛脈二條アリ何レモ幅三寸五分乃至五寸ニシテ其地表ニ露出シテ酸化セル部分ハ金鑛トシテ處理スヘク地表下稍々深キ處ニ於テハ黃銅鑛存在シ亞鉛鑛ヲ伴フ、脈石ハ石英ナリ新ニ二横坑ヲ穿チ漸次掘進シ探鑛ヲ兼ネ採鑛ヲ行ハントス、一箇年精鑛六萬貫ヲ處理スル見込ヲ以テ百六十封度杵十本ヲ有スル搗鑛場ヲ設ケ其發動力機トシテ徑二十尺幅四尺ノ下射式木製水車ヲ用ユ

蒲澤鑛山 金銅鑛 鑛業權者置 山形縣最上郡西小國村齊藤伊三郎

本鑛山ニ於ケル主要鑛脈ハ二條アリ幅一尺内外ノモノ二條アリ、大切坑ヲ開鑿シテ採掘セントス、撰鑛ニハ手撰燒鑛ヲ行ヒ、舊式吹床ニテ製煉ヲ行ハントス

萩野鑛山 銅鑛 鑛業權者置 山形縣最上郡萩野村

本鑛山ニ於ケル主要鑛脈ハ二條アリ幅一尺乃至三尺ニシテ岩石ヲ脈石トシ中ニ黃銅鑛硫化鐵散在セリ、兩鑛脈ニ對スル作業ハ横坑ノ掘鑿ニ着手セルノミニシテ撰鑛製煉ハ未タ之ヲ行ハス

栗原鑛山 金、銀、鉛鑛 鑛業權者置 宮城縣栗原郡花山村小林重藏

本鑛山ニテハ探鑛ヲ兼ネ採鑛ニ着手シ、且ツ左ノ工作物ヲ設置シ製煉ニ着手セリ

木製二十本立ノ搗鑛場溶解槽二十四個ヲ有スル青化製煉場及其動力ヲ得可キ木製水車三基(一基約四馬力)

新月鑛山 金銅鑛 鑛業權者置 宮城縣本吉郡新月村内田直三

本鑛山ニ於テハ舊堅入坑ヲ延長シ鑛脈ニ會シ鍤押ヲ以テ探鑛ヲ兼ネ採鑛セントス、撰鑛ハ碎鑛手撰鑛及笊揚ヲ行ヒ、舊式ナル製煉場ヲ開設スル豫定ナリ

熊澤鑛山 銅鑛 鑛業權者置 宮城縣加美郡宮崎村志賀溫

本鑛山ニ於ケル脈石ハ石英ニシテ其幅五寸乃至三尺、鑛脈ハ黃銅鑛ヲ主鑛トシ硫化鐵ヲ伴フ、二箇所ニ坑道ヲ設ケ掘進延長シ專ラ採鑛ヲ行ヒ未タ撰鑛製煉ヲ行ハス

青根鑛山 鐵鑛 鑛業權者置 宮城縣柴田郡川崎村

本鑛山ノ主ナル鑛床ハ新湯澤、不動道、花房山、黒金澤ノ四ニシテ何レモ凝灰質泥板岩及凝灰質砂岩ヲ貫キテ生シタルモノニシテ雲母鐵鑛ヲ主鑛トシ少量ノ褐鐵鑛ヲ伴フ、脈石ハ石英ニシテ外ニ母岩ノ碎片ヲ充填シテ生成セラル、鑛石ノ品位ハ鐵三十乃至六十%ニシテ硫黃及磷極メテ少量ナリ、未タ採掘ニ着手セアルモ一箇月粗鑛四千噸ヲ處理スルノ目的ヲ以テ撰鑛場、製煉場等ヲ開設セントスルノ計畫ニシテ目下高爐ノ建設工事ニ着手シ又本山ヨリ永野村迄六哩ノ間輕便鐵道ヲ布設セリ

沼尻硫黃鑛山 硫黃鑛 鑛業權者置 福島縣耶麻郡吾妻村日本硫黃株式會社

本鑛山ハ久シク休業中ナリシカ四十年五月現鑛業權者ノ有ニ歸セシヨリ以來再ヒ事業ニ着手シ坑内及露天採鑛場ニハ輕便軌條ヲ布設シ採鑛場及製煉場間ニハ自動鐵索ヲ架設シ又撰鑛場、製煉場ヲ新設セリ製煉法ハ蒸氣流動及薰昇蒸溜ノ兩法ヲ採用シ蒸氣流動用トシテ「ブランホー」氏横臥式溶解器三個ヲ裝置シ動力ハ「ランカシア」汽罐一臺ヲ使用セリ薰昇蒸溜用トシテハ鐵製トビヲトス式薰昇釜十枚ヲ一臺トシテ十六臺ヲ裝置シ一箇年約一萬斤ノ硫黃ヲ得ル目的ニテ四十年一月始メテ製煉ニ着手セリ

中小坂鑛山 鐵鑛

鑛業權者群馬縣北甘樂郡小坂村

本鑛山ハ古生層粘板岩、砂岩及石灰岩ノ互層ヨリナリ之カ層面ニ於テ約五十度ノ傾斜ヲナセル一條ノ磁鐵鑛床ヲ胚胎ス該床ハ大小數個ノ扁豆狀鑛塊ヲ連結セル如キ狀態ニ存在シ其平均走向北三十度東ナリ、先年官營稼行シタル以後殆ント放擲シテ顧ミス永ク休業シツ、アリシカ四十年ニ至リ之カ再興ニ着手シ、在來ノ製煉場及諸建物ノ荒廢セシモノヲ修築シ、官營當時ニ於テ銑鐵ノ外「クルーシブル」鋼ヲ製出スル裝置ナリシヲ今回ハ單ニ一箇月九十噸ノ銑鐵ヲ製出スルノ目的ヲ以テ舊製煉裝置ノ内五噸(一晝夜)吹鎔鑛爐一臺ヲ修築シ同年六月ヨリ操業ヲ開始セリ該爐ハ煉瓦積丸形内徑七呎高三十八呎水胴式ニシテ羽口三個ヲ備フ送風ニハ「シリンドー」形送風機二臺ヲ用ヒ送風ヲ水銀柱五〇、八ミリニ壓搾シ熱風爐ヲ通過セシメタルモノヲ用ユ、坑内事業トシテハ官營時代ニ於テ採掘シタル鑛物ノ殘存セルニヨリ舊坑ノ取明ケヲ爲シツ、アルニ過キス

小百鑛山 金銀銅鑛

鑛業權者栃木縣河内郡豊岡村

本鑛山地質ハ石英班岩及凝灰岩ニシテ地表ニ近キ部分ハ甚シク雲礫龜裂ヲ成セリ
鑛物ハ黃銅鑛ニシテ少量ノ黃鐵鑛及閃亞鉛鑛ヲ伴ヒ露頭ニ於ケル狀態ハ鑛染ノ如ク幅百五十尺長八十尺ノ大塊ヲ爲スモ水準ヲ降ルニ從ヒ漸次狹少トナリ兩盤判然スルニ至ルモノ、如シ其平均走向ハ大體ニ於テ東西ニシテ南ニ七八十度ニ傾斜ス、坑口ヨリ延長八十尺ニシテ大斷層ニ遭遇セルモ其關係未タ不明ニ屬ス

開坑ハ現今ノ最下水準三番坑道ヨリ七十二尺ノ下部ナル字筒置澤ニ於テ通洞開鑿ヲ試ミツ、アリ右ハ明治四十年三月ヨリ着手シ同年末迄ニ七十二間ノ進掘ヲ爲セリ、採鑛ハ鍤先ト認メラルヘキ山裏露頭ノ下部ヨリ立入ヲ切リ既ニ百七十間餘掘進セリ

一日採掘ノ粗鑛量約一萬三千貫内外トス

選鑛ハ手選法ヲ以テ塊及粉ニ分チ粉鑛ハ更ニ篩分及笊上ケ選鑛ヲ爲ス、一日ノ精選鑛量約二千貫目其品位平均八乃至九%トス

鑛石ハ鐵道便ニ依リ王子製煉場ニ送致シ酸曹會社製品ノ廢滓タ、酸化物ト共ニ生鑛ノ儘熔鑛爐ヲ以テ處理シ然ル後真吹法ニ依リ精製ス
又坑外ニ於タル設備トシテハ坑夫飯場、同長屋、雜夫飯場、選鑛場各二、鑛石庫一、自動鐵索延長七十五間ヲ設ケタリ

池代硫黃鑛山 硫黃鑛

鑛業權者群馬縣賀茂郡中川村

本鑛山ノ地質ハ輝石安山岩并ニ凝灰岩ヨリ威リ硫黃鑛床ハ硫黃質噴氣作用并ニ硫黃泉作用ニ基

ク沈澱鑛床ニシテ目下採掘セル坑口三箇所共ニ鍾押ニ進ミ坑道ノ延長ハ六十間ニ及ブ鑛石運搬用トシテハ木製鑛車ヲ使用シ九封度軌條ニヨリ坑外ニ搬出ス、坑内通氣ハ自然排氣ニヨル、坑内ヨリ得タル鑛石ハ先ツ水ニテ洗滌シ手選ニヨリ總テ凡二時大ノ粘鑛トナス、粗鑛ノ含硫黃品位ハ百分中平均三十五ナルモ選鑛ノ後之ヲ五十五トナシ以テ精煉場ニ送致ス、現今一晝夜ノ採鑛高ハ凡ソ鑛車十箱ナリト云フ

精煉ハ蒸溜法ニヨリ各精鑛三十貫ヲ容ルヘキ燒取釜十個ヲ使用シ各五個ノ燒取釜ハ一ツノ沈澱管ニ導カル二個ノ沈澱管ヨリ流出スル熔狀硫ハ一個ノ受器ニ瀦留セシメ以テ型硫ヲ造ル型硫ハ圓筒狀ヲナシ一個ノ重量十五貫ナリ燒取釜十個ニ對シ一回ノ裝入三百貫ニシテ一晝夜ニ三回ノ詰替ヲ行フ目下一箇月ノ取扱高精鑛二萬七千貫ニシテ依テ生スル製品ハ約八千貫ノ豫定ナリト、之ニ據ルトキハ製煉實收率五十四%内外ナル如シ

富來鑛山 金鑛 鐵業權者 石川縣羽咋郡富來村、熊野村
位置 木下良外一名

本鑛山ハ試掘中ニシテ四十年一月以來開坑ニ着手セリ而シテ其主要ナル鑛脈ハ德三郎、觀兵及東鄉ノ三鍾ナリトス其工程ハ德三郎鑛二十七間ノ坑道一、觀兵鍾ハ七八間乃至四十間ノ坑道三、又東鄉鍾ハ五六十間ノ坑道二ヲ開掘シ且ツ東鄉鍾ノ最下底ニ二十間餘ノ疏水道ヲ開鑿セリ

製煉ニ於テハ重量百二十封度ノ鐵杵五本ヲ備付タル搗鑛機四臺ヲ裝置シ六馬力石油發動機ヲ原動力トシ一晝夜ニ七八貫ヲ搗鑛セルモ更ニ青化製煉法ヲ裝置スルノ設計ヲ立テ既ニ徑二間深五尺ノ青化沈澱槽六個ヲ据付タリト云フ又既設ノ石油發動機ハ其運轉十分ナラサルカ故ニ將來ハ

之ヲ廢止シ二十二馬力ノ汽機ヲ据付クル計畫ナリト
右設計ニシテ竣成セハ一晝夜ノ搗鑛量三千貫ニ上ル豫定ナリト云フ（鑛石ハ軟キ泥鑛ヲ多量ニ含有スト云フ）

紀州鑛山 銅、硫化鐵鑛 鐵業權者 和歌山縣伊都郡天野村、見好村
位置 薩山鉢公
石和田惠山山硫黃 渡島國龜田郡
古部山本鑛山 同茅部郡
假法華山本鑛山 同龜田郡
登利硫黃鑛山 同
サンタクンベ炭山石炭 剣路國劍路郡
二双鑛山銅 岩手縣和賀郡湯田村

以上記載セシモノ、外探鑛ニ着手セシモノヲ舉クレハ左ノ如シ

リ

本鑛山ハ目下試掘中ナルカ大槌山ノ西腹ニ於テ厚(?)五十尺ノ硫化鐵黃銅鑛ノ大露頭ヲ又沼田尾ノ西腹ニ六尺乃至十六尺ノ露頭ノ存在ヲ發見セリト云フ、然シテ四十年八月以來兩露頭ノ北方ヨリ鑛入坑道ヲ開掘中ナリ、兩者共ニ百間ニシテ鑛床ニ着スルノ豫定ニシテ既ニ五十間内外掘進セ

大	身	谷	鑛	代	琢	美	谷	鑛
山	山	山	山	田	美	谷	鑛	代
山	山	山	山	鑛	鑛	鑛	鑛	鑛
山	山	山	山	鑛	鑛	鑛	鑛	鑛
同	同	同	同	金	銅	銅	銅	銅
同	同	同	同	石	金	銅	銅	銅
同	同	同	同	銅	銅	銅	銅	銅
同	同	同	同	石	金	銅	銅	銅
同	同	同	同	銅	銅	銅	銅	銅
同	同	同	同	鐵	石	礮	礮	銀
同	同	同	同	鐵	礮	礮	礮	銅
同	同	同	同	炭	炭	炭	炭	銀銅鉛硫化鐵砒
同	同	同	同	錫	錫	錫	錫	兵庫縣安栗郡
同	同	同	同	炭	炭	炭	炭	石川縣羽咋郡
同	同	同	同	福岡縣遠賀郡矢矧村				同 縣神崎郡
同	同	同	同	同 縣同郡水卷村				同 縣同郡洞南村
同	同	同	同	同 縣嘉穗郡大谷村				同 縣同郡上穂波村
同	同	同	同	同 縣同郡東谷村				同 縣金救郡東谷村
同	同	同	同	福岡縣八女郡矢部村				福岡縣玖珂郡於福村
同	同	同	同	福岡縣鞍手郡頓野村				山口縣美禰郡北河內村
同	同	同	同	佐賀縣小城郡多久村				熊本縣天草郡魚貫村
同	同	同	同	佐賀縣東松浦郡北波多村				

志波定次郎
丸尾光春
小西伊兵衛
津田外二名
副田音五郎
淵上仁平
福坂定次郎
中井利乙四郎
藤西平名郎
赤坂仁平
吉村次郎
坂井爲次郎
大井利平名郎
坂井利平名郎
村井爲次郎
岡村治郎
本治郎
藤喜三郎
山内喜三郎
内喜三郎
日本煉炭株式會社

新

采
摭

二 着 手

シタル鑑山

兵庫縣宍栗郡	同 縣神崎郡	石川縣羽咋郡
福岡縣遠賀郡矢矧村	同 縣同郡水卷洞南村	
	同 縣嘉穂郡大谷村	
	同 縣同郡上穗波村	
	同 縣企救郡東谷村	
	同 縣田川郡勾金村	
	同 縣同郡採銅所村	
	同 縣鞍手郡頓野村	
	福岡縣八女郡矢部村	
山口縣玖珂郡北河内村	同 縣美禰郡於福村	佐賀縣小城郡多久村
		同 縣東松浦郡北波多村
熊本縣天草郡魚貫村		

田	中	隆	三
磯	村	音	介
合名會社	藤田組		
田	山	信	之助
代表者			
小野澤彌三郎			
久保田宗三郎			
日本石油株式會社			
同			
寶田石油株式會社			
東洋石油株式會社			
同			
三井田重太郎			
島野民三郎			
星坂本金外二郎			
五代宅方藏彌			

串 大
木 久
野 保
鑛 炭
山 坑
金 石

銀 炭

長崎縣北松浦郡大野村
鹿兒島縣日置郡串木野村

藤 原 虎 一
三井鑛山合名會社